

財団職員同窓会通信



No. 14 2011年12月

今年も残すところあと僅か…。
年賀状を書かれたり、大掃除の準備
をしたりされているでしょうか？
来年は災害のない、明るい年になる
といいですね。

第4回総会のご報告

朝方は少し冷え込んだものの、日中はとても穏やかな天気恵まれた11月26日、東京は原宿のイタリアンレストラン「ベニーレ・ベニーレ」で4回目を迎える「財団職員同窓会総会」が開催されました。

冒頭、同窓会会長である岡部千尋さんから開会の辞として、そろそろ“恒例”と呼んでもいい4回目の開催を迎えることができたお礼と、今後も“絆”を強く保って行きたい旨の挨拶がありました。

続いて、来賓としてお招きした“現財団職員代表”の村田雅宏理事からは、今年の財団の業務報告と併せてのご挨拶をいただきましたが、村田理事も「再来年には皆さんの仲間になります」とのことで、楽しみにお待ちしております。

更に、同窓会発足以来、大変親身に交流していただいている東日本ヤマハOB会からは、会長の佐藤陳夫会長が駆けつけて下さり、ますます両会の交流を深めたいというお話と、東日本大震災の際には、OB会メンバーの方々が被災地へ赴いて会員の安否確認を行ったという、頭の下がるご報告を頂戴しました。

その後は、これまで財団を支えてこられ、惜しくも鬼籍に入られた多くの諸先輩方や仲間を偲んで30秒ほど黙祷を捧げましたが、参加者の皆さんの胸中には、佐藤会長がお話された東北大震災の被害者の方々に対する思いも含まれていたと思います。

そして、その後は今年が目玉企画のひとつである全員集合しての記念撮影を、東京の街を一望できるテラスで実施。なぜ目玉企画かと言うと…？

いつもは最後に記念撮影を行い、後日お送りしていた写真を、何と！総会開催中にプリントしてお帰りの際にお持ち帰りいただくという、まさに時代の変化を感じさせる企画をご用意したからです。

まだ皆さんお酒も入る前のため、今までは多少混乱する集団行動も見事に短時間で終了！

事務局メンバーの一人がデータを持ってプリントに走り、散会の際にはしっかりとお持ち帰りいただくことができました。

この通信に掲載した写真がその際のものですが、写真中央あたりに東京スカイツリーも遠望できるのがうまくご覧いただけるでしょうか？

参加者の皆さんの笑顔と一緒に楽しみ下さい。

さて、総会の方は室内に戻り、いよいよ親睦会のスタートですが、乾杯の音頭は、今年もお元氣な姿を見せて下さった金原善徳さん（御歳89歳！）。

初代専務理事としてのご苦労や思い出話など、ユーモアに溢れたご挨拶の後、とても張りのあるお声での乾杯コールをしていただきました。

今年は、これまでの総会と異なり「堅苦しい総会はなるべく割愛し、手の込んだ企画も止め、皆さんにお食事と歓談を楽しんでいただく」というポリシーで臨んだところ、約75名の参加者の皆さんは三々五々、お席を移動され、老若男女共に語らい、笑いあい、写真撮影に興じる姿が会場中に広がりました。

また、食事の方もとても美味しく、充実したドリンクメニューに加えて、篤志家のメンバーから東北の日本酒3本の差し入れもあり、日中とは言いながら、かなり赤ら顔になっていた方も…。

その間、会場には、テレビ版COCKY-POPの懐かしい映像が流されており、某電話会社のCMで再復活した「あみん」や、みんなカラオケで絶叫した大都会の「クリスタルキング」、今は亡き天野 滋君が元氣な姿で映っている「NSP」など、ポップコンアーチストの懐かしい映像を観ながら、思い出話に華が咲く場面も見受けられました。

中には、某女性会員の方から「実はワタシ、当時は世良さんに惚れていて…」といった見事なカミングアウトもあったようです！

また、今回は初めての試みとして、同窓会会員の中で特技をお持ちの方々の作品展示が、会場を一層華やかなムードにしてくださいました。

皆さんの中にもご覧になった方がいらっしゃるかもしれませんが、今やガーデニングのプロとしてNHKから取材を受ける腕前をお持ちの遠藤 昭さんのガーデニング写真、しっとりと落ち着いた雰囲気を出す石原絹子さんのスタンドグラス装飾による見事なランプ、事務局メンバーでもある渡部美穂子さんの素敵な陶器の絵付け作品、同じく事務局メンバーで、今でも財団華道部に在籍している石井ふみ子さんの生け花、プロかと思うほどの馬場辰毅さんの水彩画の数々などなど。

いずれも値札がついていないのが不思議なくらいの作品ばかりで、さすがは“芸達者”の多い財団職員の面目躍如といったところでした。

これをお読みになっている腕に覚えのある皆さん、ぜひ来年は隠している特技を見せて下さい！

こうして、たくさん話して、たくさん笑って、たくさん食べて飲んだ第4回の総会もそろそろお開き。

今年から“新入生”としてお迎えした細川知嗣さん、落合行男さんの音頭による一本締めを行い、終宴の時となりました。

全くの偶然でしたが、スクリーンには、中島みゆきさんの「時代」が流れる中、参加者の皆さんはお配りした寄稿文集と集合写真をお土産に、あちらこちらで別れを惜しみつつ、また、来年の再会を約束したり、メールアドレスを交換したりしながら、とても和やかに帰途につかれました。

土曜日の午後、原宿の街は多くの若者で溢れていましたが、日本の音楽をリードしてきた我々、元ヤマハ音楽振興会の同窓生たちの姿は、そんな若者の中に入っても、今でも輝きを放っているように感じました。

ぜひ、来年は、より多くの仲間の皆さんにお会いしたい…そんな気持ちをより強くした総会でした。

総会ご出席の方のお忘れ物のお知らせ

黒地に赤の鹿の子模様が織り込まれているシルク製（多分）の男性用マフラーがクロークのハンガーラックに残っていましたので、事務局にて12月末までお預かりしています。お心あたりの方はご一報下さい。

寄稿文集休刊のお知らせ



今回、総会にお越しになれなかった皆様に同封した「寄稿文集」ですが、2009年の第2回総会の際に創刊し、1、2号は「財団と私」というテーマで在職時代の思い出などを中心に寄稿いただきました。

3号では新たに[財団卒業後の私]というテーマで近況報告を中心に寄稿することをお願いしました。

回を重ねるごとに内容も充実し、寄稿する方々の幅も広がり、会員の皆様に共感をもって読んで戴き会員相互の連帯意識を深めたとも言え、寄稿文集が同窓会に果たした役割は大きいと感じています。

ご承知のとおり当同窓会では、会員の皆様から年会費を頂戴していないため、製作に際しては、広告の出稿をはじめ、製作会社の方々からの大きなご支援、ご協力の下に発刊して参りました。

しかし、昨今の世の中の厳しい情勢から、こうした協力依頼には限界を感じる状況となり、将来、製作可能な環境が整えば再発行することも視野に入れながら、ここは「一旦休刊」との結論に至りました。

一方、同窓会活動の核である「総会」につきましては、第4回総会以降も企画内容をいろいろと工夫しながら参加型として行く方向にシフトし、堅苦しい総会ではなく、懇親会としての主旨を今まで以上に深めることで一層有意義な会にして参る所存です。

尚、最後になりましたが、これまで文集に寄稿いただきました皆様に感謝致しますと共に、併せてご協力いただきました外部関係者の方々と、文集の立ち上げから携わった編集委員の情熱に厚く御礼申し上げます。



財団職員同窓会会長 岡部千尋（記）

一言メッセージ集について

今回は、総会への出欠連絡と併せて皆様から頂戴した近況報告などの「一言メッセージ」を同封のとおり作成しました。

これは、全員の方ではなく、抜粋させていただいたものですが、ぜひ今後とも時期を問わず、日頃の生活ぶりや楽しいエピソードなどを事務局にお寄せ下さい。

この同窓会通信などで、随時ご紹介したいと思っております。

ゴルフ同好会より／第16回ヤマハOB会ゴルフ親睦会レポート

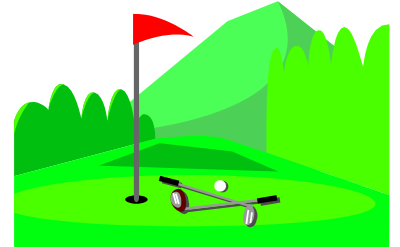
2011年最後のOB親睦ゴルフコンペが11月17日「裾野カンツリー倶楽部」にて開催されました。当日は、秋の爽やかな空気のなか晴天に恵まれた絶好のゴルフ日和となりました。

初参加者1名を含め4組13名によるハンディ戦で、現役職員の雑賀辰雄さんがGROSS103、HDCP24、NET79のスコアで優勝しました。

また、初参加のゲスト市川裕美さんが見事に女性バスグロ賞を獲得され、世界4大メジャー大会の一つである「U.S. Open Championship 2011」に出場した藤田寛之、石川遼、久保谷健一の日本人3選手サイン入りキャップが贈呈されました。

尚、当日の入賞者は下記のようにになりました。

順位	プレイヤー	GROSS (O/I)	HDCP	NET
優勝	雑賀辰雄	103 (49/54)	24	79
準優勝	市川裕美	113 (61/52)	32	81
3位	島津秀雄	109 (52/57)	24	85



ニアピン賞は、4番：井上桂子さん、8番、12番および17番：大屋洵さんでした。

次回は、来春4月中旬頃に開催を予定しております。

今までご参加いただいた方は来年よりHDCP全面改正により、上位入賞の可能性も増大します。

これからも楽しく気軽なゴルフ親睦会として進めて参りますので、お友達をお誘いの上奮ってご参加下さい。



ゴルフ同好会 世話人／烏野隆弘 unofamily@jcom.home.ne.jp
 携帯電話 090-3212-7302

第4回職員同窓会 総会写真



総会出席者全員による記念撮影です（横にしてご覧下さい。緑の枠内が東京スカイ・ツリーです！）



来賓としてご挨拶いただいた“現役職員代表”の
財団村田理事



同じく、来賓としてご挨拶いただいた東日本
ヤマハO.B.会の佐藤会長



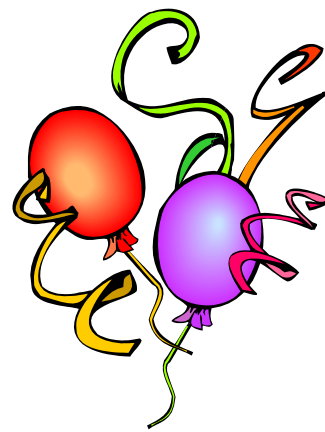
金原さん、鱸さん、岡部会長を中心にした“大先輩チーム”



“新入生”の落合さんを真ん中に…
後ろに見えるのが馬場さんの絵画、渡部さんの絵付き皿です。



今は“子育て真っ最中”のママたちもしっかり飲んでます！



両手に華！羨ましい！ 右側の石井さんは華道部現役会員。
実際に会場に花を生けて下さいました。



事務局メンバーもこの場をお借りしてご挨拶させていただきます。

